

発行 大田区議会 〒144-8621 大田区蒲田五丁目13番14号
電話 03-5744-1474(直通) ホームページ <http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>



第19回いきいき大田写真コンクール応募作品 杉山穂子さんの「ヨーヨー釣り」

大田区基本構想審議会条例を可決

一般会計補正予算(第2次)を可決 7億7,705万2千円を増額

大田区議会は、平成19年第2回定例会を6月7日から18日までの12日間の会期で開きました。本会議第1日には区長あいさつの後、5名の議員が会派を代表して質問を行いました。第2日には12名の議員が一般質問を行いました。(2、3面に要旨を掲載)

大田区議会は、平成19年第2回定例会を6月7日から18日までの12日間の会期で開きました。本会議第1日には区長あいさつと意見書2件が提出されましたが、条例案と意見書1件は賛成者少数で否決となりました。(4面に定例会で決まった議案を掲載)

この定例会には、平成19年度一般会計補正予算(第2次)のほか、大田区基本構想審議会条例をはじめとする条例案3件、工事請負契約4件、報告議案8件、消防ポンプの購入1件、人

皆様から提出された請願・陳情は関係委員会で審査した結果、採択2件、不採択6件、そのほかは継続審査となりました。(4面に請願・陳情の結果を掲載)

第2回定例会の内容

- 6月7日 本会議(第1日)
- 8日 本会議(第2日)
- 11日 常任委員会
- 12日 常任委員会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 特別委員会
- 18日 本会議(第3日)

第3回定例会の予定

- 9月13日 本会議(第1日)
- 14日 本会議(第2日)
- 18日 常任委員会
- 19日 常任委員会
- 20日 議会運営委員会
- 21日 特別委員会
- 26日 本会議(第3日)
- 27日 委員会
- 10月1日 決算特別委員会
- 5日 本会議(第4日)

○請願・陳情の締め切りは、第1次分が9月6日(木)、第2次分が9月14日(金)の予定です。

区政60周年記念

第7回平和祈念コンサート



- 入場料(全席指定)
S席2,000円 A席1,500円
車椅子席あり(介添人は無料)。
詳細は大田区議会事務局まで
- チケット
大田区民ホールアプリコ
電話:5744-1600
大田区民プラザ
電話:3750-1611
大田文化の森
電話:3772-0700
実行委員会事務局
電話:5744-1480

- 出演 ・新垣勉(「さとうきび畑」、「千の風になって」)他
・チーム・アルフォンソ(近藤晃司 近藤真豊子)
(組曲「動物の謝肉祭」から、「チャールダッシュ」)他
・クラウン少女合唱団(「見上げてごらん夜の星を」)他
- 保育 無料保育あり(要予約)。詳細は大田区議会事務局まで(8月8日締切)
- 問合せ 大田区議会事務局 電話:5744-1472
区議会ホームページにも掲載しています。

主催●大田区議会全議員による「平和祈念コンサート実行委員会」

区政を

代表質問

新しい時代にあつた区政運営を

自由民主党大田区議団 高瀬 三徳

〈新しい区政〉

①国際都市東京の玄関口である区を取り巻く状況をどう認識しているのか。

②産業空洞化で区内の工場数も半減したが、最近では生産現場の国内回帰も広がりつつあり、その好影響が区内産業にも及び始めていると考える。



ふるさとの浜辺公園

③区長の任期を3期までとした公約の条例化は考えているか。また3期の根拠は。④早い時期に条例化したいと考えている。10か年計画を評価し再構築するために3期12年とした。

⑤「羽田空港国際化」
⑥空港の国際化、24時間化は区への存在感を示す千載一遇のチャンスと考えるがいかがか。

⑦区民の利益に寄与できるように最大限の努力を傾注する。

⑧臨海部は人を引き寄せる魅力的空間に変えられると

⑨区民の利益に寄与できるように最大限の努力を傾注する。

⑩臨海部は人を引き寄せる魅力的空間に変えられると

ご利用ください 会議録検索システム

区議会の会議録がインターネットを利用して検索、閲覧できます。

大田区議会ホームページアドレス
http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/

⑪「区立施設建て替え」
⑫小中学校、保育園、図書館、出張所などの施設は今後20年程で建て替えが必要と考えるが経費を含めどう対処するのか。

⑬効率的な建て替えや改修による延命処置等で行政執行に支障が出ないよう10か年計画で練っていく。
⑭「放置自転車対策」
⑮積極的に鉄道事業者に働きかけ、JRの線路上を有効活用した駅ビル機能と自転車駐輪場施設を備えた複合的施設を誘導してほしいかがか。

⑯国々の教育改革を踏まえ、平成20年度中に区の今後の教育のあり方を明らかにする。
⑰大田の教育施策

⑱「区の諸課題」
⑲今回の基本構想・基本計画の策定で、空港、埋立地、大森、蒲田の4核、または空港、大森、蒲田の3核、プ
ラス埋立地、山の手の2地域に見直してはどうかか。

⑳「福祉の財源確保のため産業振興を強力に支援」
大田区議会公明党 高橋 博

㉑「増税から住民が主人公のくらし応援の区政に」
日本共産党大田区議団 大竹 辰治

㉒「区民との対話を重視する区政運営とは」
大田区議会民主党 岸田 正

⑳「区立施設建て替え」
㉑小中学校、保育園、図書館、出張所などの施設は今後20年程で建て替えが必要と考えるが経費を含めどう対処するのか。

㉒「区の諸課題」
㉒今回の基本構想・基本計画の策定で、空港、埋立地、大森、蒲田の4核、または空港、大森、蒲田の3核、プ
ラス埋立地、山の手の2地域に見直してはどうかか。

㉓「福祉の財源確保のため産業振興を強力に支援」
大田区議会公明党 高橋 博

㉔「増税から住民が主人公のくらし応援の区政に」
日本共産党大田区議団 大竹 辰治

㉕「区民との対話を重視する区政運営とは」
大田区議会民主党 岸田 正

㉖「区立施設建て替え」
㉖小中学校、保育園、図書館、出張所などの施設は今後20年程で建て替えが必要と考えるが経費を含めどう対処するのか。

㉗「区の諸課題」
㉗今回の基本構想・基本計画の策定で、空港、埋立地、大森、蒲田の4核、または空港、大森、蒲田の3核、プ
ラス埋立地、山の手の2地域に見直してはどうかか。

㉘「福祉の財源確保のため産業振興を強力に支援」
大田区議会公明党 高橋 博

㉙「増税から住民が主人公のくらし応援の区政に」
日本共産党大田区議団 大竹 辰治

㉚「区民との対話を重視する区政運営とは」
大田区議会民主党 岸田 正

㉛「区立施設建て替え」
㉛小中学校、保育園、図書館、出張所などの施設は今後20年程で建て替えが必要と考えるが経費を含めどう対処するのか。

㉜「区の諸課題」
㉜今回の基本構想・基本計画の策定で、空港、埋立地、大森、蒲田の4核、または空港、大森、蒲田の3核、プ
ラス埋立地、山の手の2地域に見直してはどうかか。

㉝「福祉の財源確保のため産業振興を強力に支援」
大田区議会公明党 高橋 博

㉞「増税から住民が主人公のくらし応援の区政に」
日本共産党大田区議団 大竹 辰治



羽田空港



大田区役所



区立図書館



大森北1丁目開発計画用地

一般質問

大田区議会公明党 勝亦 聡

〈医療費負担軽減策〉

◎認定証による医療費負担軽減制度を区独自で通院医療費にも適用できないか。

◎継続的に高額な通院医療費が必要な方は、高額療養費負担制度でお支払いしたい。

〈妊婦健診の公費負担〉

◎公費負担の妊婦健診を5回以上にできないか。

◎関係機関で健診回数等を検討しており、その結果を踏まえた実施を考えている。

〈総合体育館基本計画〉

◎温水プール等の設置計画はあるか。設置困難ならば民間施設と契約を結び低料金で利用できる制度新設を。

◎計画敷地、コスト面から困難である。民間への補助等は慎重にすべきと考える。

大田区議会公明党 岡元 由美

〈コミュニティバス導入〉

◎区民の自由な発想、民間の知恵が必要ではないか。

◎課題はあるが、バスを必要とする区民と協働して実現を図りたい。

〈食育の推進〉

◎都に対し栄養教諭配置の働きかけはしているか。

◎学校栄養職員の全校配置を優先すべき課題ととらえ実現を強く要望している。

◎文化センターでの調理教室への参加や、近隣空き地を利用しての農作業体験を希望しているか。

◎行事に参加し、地域とのつながりを深めることは好ましいと考える。空き地の活用は学校や地域の実情を踏まえ対応する。

大田区議会公明党 古山 昌子

◎区長の考える理想のリーダー像は。

◎織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の3人それぞれの長所をミックスし、状況に合わせ最適なリーダーシップを発揮したいと考える。

◎社会保険労務士による年金相談窓口の回数、時間を拡大してほしい。

◎前向きに検討する。

◎新婚世帯や子育て世代に対し家賃助成を検討してほしいかがか。

◎事例を調査しつつ、今後の検討課題とする。

◎シルバードピアの増設にあたり、高齢者に加えファミリー世帯も入居でき、世代間の交流ができる共生住宅タイプも検討してほしい。

◎敷地の問題もあるが、重要な課題と考え検討する。

◎平成21年度に廃園になる区立幼稚園を認定こども園にする考えはあるか。

◎廃園後もこども関連施設として活用を考えている。

◎女性の視点という観点から「女将さん」を視野に入れた商店街活性化策に取り組んでほしいかがか。

◎大田区商連女性部の活動経費一部助成など支援する。

社会民主党・大田区民の会 西村 健志郎

◎温室効果ガス抑止計画は。平成2年度比17%増に対し同比6%減を24年度達成。

◎介護士や看護師の雇用と労働条件改善への支援を。

◎国や都の動向踏まえ対応。保育料増に対する支援を。税負担増の影響を踏まえ、徴収基準や階層を検討する。

自由民主党大田区議団 湯本 良太郎

◎図書館検索システム。インターネット検索システム導入の考えはあるか。

◎平成20年4月の導入に向け検討している。

◎学校図書整備事業。本棚の修理は学校の予算ではなく、教育委員会で手当てすべきと考えるが。

◎状況を把握し適切に対応する。

◎図書の購入は要望があればリスト外からも可能か。

◎学校図書館運営委員会に要望のあったものは適否を判断しリストに加えている。

◎教育現場の諸問題。教育活動の理解を深めるための取り組みを。保護者と連絡を密にし、共通理解を図りながら指導することが重要と考える。

◎私立中学校への進学率が年々増加している現状をどう考えるか。

◎よりよい公教育のために生徒指導の充実と学力の向上が責務と考え努力する。

◎総合体育館の建設。設計はアイデアをいくつか募集するコンペ方式で進

めてはどうか。コンペは時間的に厳しいが、議会での議論を踏まえ設計を進めていく。

自由民主党大田区議団 押見 隆太

◎空港跡地問題。民間と相互協力での第二のお台場や、ラスベガスのような世界に誇れる観光都市をつくらせてほしいかがか。

◎既存の観光資源に磨きをかけ、訪れてみたいくなるような個性と魅力ある商店街、まちを創造していく。区民の方々が集い、楽しみ、また、産業や商業の面でも仕事につながるようになっていくようなイメージを描いている。

◎東急線の利便性向上。区内の東急線の駅にAEDの設置が少ないがどう考えるか。

◎今後順次設置する方針と聞いている。

◎千鳥町駅改札口の屋根を1メートル延ばせないか。

◎東急電鉄に要請する。

自由民主党大田区議団 安藤 充

◎空港跡地の利用計画。利用計画はどのような視点で取りまとめるのか。

◎「空港を活かす」「空港と連携する」「周辺と調和する」という視点で臨む。

◎跡地の利用活用にあたっては過去の歴史的経過を踏まえ、強制立ち退きのあった住民に配慮した内容にしてほしいかがか。

◎そのように考える。

◎跡地を利用し、蒲田、大森を通る区民マラソンを検

討してほしい。多方面な視点から研究し、実現の可否を検討する。

◎空港の諸問題。航空保安大学の関西空港移転に伴い、影響を受ける飲食店に対する対策は考

えているか。現状の把握と経緯を見て商店等からの相談にのる。

◎環八の沿道整備の助成金を羽田地区に適用することは可能か。

◎都に働きかける。

◎区役所1階にある空港内の模型や沖合い展開事業で処分された羽田沖の灯台の再現等を保存できる施設の建設を希望するかがか。

◎関係者の要望を聞き検討する。

自由民主党大田区議団 大森 昭彦

◎選挙運動ポスター。告示後もはがされずに残っているものは違反では

ないか。公選法で規制している。

◎ポスターに関する苦情、相談はどのくらいあったか。

◎相当数の苦情があった。

◎ポスター掲示自粛に取り組んでいる自治体はあるか。

◎過去に数回の議会が自粛の決議を行っている。

◎蒲田のまちづくり。まちの回遊性を高めるために必要なことは何か。

◎道路整備、商業店舗誘致などの検討も重要と考える。

◎駅ビル外壁を活用しシアターや情報発信に使っては

◎JRや駅ビルに打診する。駅前景観向上のため広告看板の規制はできないか。

◎街の意見を聞き検討する。

◎駅前広場や歩道再整備を。検討を始めている。

◎駅周辺の活性化を図るために何が重要と考えるか。

◎商業振興策や都市機能整備が重要と考える。

◎駅周辺の建て替え支援は。助成金の活用方法を探る。

◎区内商業者への対策は。新たな支援も検討する。

◎まちづくり構想の策定を。大田区基本構想、基本計画で蒲田の将来像を見直す。

日本共産党大田区議団 清水 菊美

◎後期高齢者医療制度。制度は大変問題が多い。全面見直しを広域連合に強く求める考えはあるか。

◎平成20年4月から始まる新しい制度であり、問題点を整理し、良い内容でスタートできるように努力する。

◎保険料が払えない場合、国保のような資格証が発行されるのか。

◎広域連合では、一律発行でなく、様々なケースを想定し、慎重に対応する方向で検討中と聞いている。

◎介護保険制度。制度改正で福祉ベッドを利用できなくなった方の実態を調査し、実態に見合った助成をすべき。

◎医師が必要性を確認すれば貸与可能になったため、区独自助成は考えていない。

◎住民税増税で保険料が大幅増となる1・2号被保険者に対し助成制度を求める。

◎所得に応じた段階設定等を実施しており、新たな施策は考えていない。

◎特養待機者解消のため、早急の実態に見合ったホームの建設計画を立てるべき。

◎民間事業者の動向、さらに都の計画や補助制度等を含めて検討する。

大田区議会民主党 黒川 仁

◎区民対話について。区長の言う「対話重視」とはどのようなものか。

◎広く区民の意見、提案を頂きサービスに反映させる。

◎福祉施策について。障害者を持つみなさんが安心して住み続けたいことのできるまちにします」という区長の決意を聞かせていただきたい。

◎区政における重要課題として取り組みを進める。

◎障害者自立支援法の負担軽減策として他に事業を考えているのか。

◎障害者の置かれた状況と実態等を十分に見極めたい。

大田区議会民主党 柳ヶ瀬 裕文

大田区議会民主党 木村 勝

◎大田区の魅力発信。大田のものづくりをシンボルにして発信せよ。

◎技術の高い製品が、区のPRに役立つと考える。

◎元氣！大田区の実現。団塊世代のリタイアで文化活動全般に需要が高まるが区施設の受け入れ体制は

◎団塊世代の協働に果たす役割は大きい。区施設で対応は可能と判断している。

◎子ども主体の教育環境。区立小のトイレを子ども

の生活様式に沿った設置に

◎半数を洋式に切り替える。

大田区議会民主党 柳ヶ瀬 裕文

◎福祉施策について。障害者を持つみなさんが安心して住み続けたいことのできるまちにします」という区長の決意を聞かせていただきたい。

◎区政における重要課題として取り組みを進める。

◎障害者自立支援法の負担軽減策として他に事業を考えているのか。

◎障害者の置かれた状況と実態等を十分に見極めたい。

大田区議会民主党 柳ヶ瀬 裕文

大田区議会民主党 柳ヶ瀬 裕文

ご覧ください
本会議インターネット中継



本会議の録画映像をインターネットでご覧いただけます。
また、本会議を録画したビデオテープの視聴も受け付けていますので、ご利用ください。

大田区議会ホームページアドレス
<http://www.city.ota.tokyo.jp/gikai/>

